

小型シート切り抜きの「2円舞子の浜」

永吉 秀夫

会報312号(昨年10月号)では「東京通信展小型シート」の丸ごと貼り実通便をご覧に入れましたが、今回は切り抜き使用済を整理したリーフです。同時期に発行された東京・青森・福島県の3展覧会の小型シートは印面が共通ですが、切り取り切手の右下または左上マージンに、シート地の模様のかげらが現れている場合があります。シートを見ればわかるように、前者は1番印面、後者は2番印面の場合です。リーフに矢印で示した箇所の拡大図を、ひとつ挿入しておきましょう。



3種のシートについて地模様位置の異なる2面分を、読める消印つきで揃えるのが理想ですが、一生のうちにそこまで到達できるかどうかは微妙です。